

2018年1月17日

第52号

全労連

全労連
憲法・平和グループ

憲法 平和闘争ニュース

寒風の中、女性のスタンディングリレートーク

1月16日、昼時間に、女性5団体（いわて労連女性部・岩商連女性部・岩手県母親大会連絡会・女性・9条の会・新婦人県本部）で構成されている「ピースアクションいわて」でスタンディングリレートーク行動が行われました。35人が参加し、5人がリレートークで想いを訴えました。沢山の参加で元気にアピールできました（いわて労連より）



安倍政権下の改憲反対 54%、原発即時停止 49%賛成

| 世論調査の主な結果 | | |
|--------------|-----|---------------|
| | 今回 | 前回 |
| 内閣支持率 | 支持 | 49.7% (47.2%) |
| | 不支持 | 36.6% (40.4%) |
| 安倍首相の下での憲法改正 | 賛成 | 33.0% (36.0%) |
| | 反対 | 54.8% (48.6%) |
| 全原発の即時停止 | 賛成 | 49.0% — |
| | 反対 | 42.6% — |
| 長距離巡航ミサイルの導入 | 賛成 | 41.7% — |
| | 反対 | 46.7% — |

※（ ）内は2017年12月2、3両日実施の前回調査結果。合計は100%にならない

共同通信社が13、14両日に実施した全国電話世論調査によると、安倍晋三首相の下での憲法改正に反対は54.8%で、2017年12月の前回調査から6.2ポイント増加しました。賛成の33.0%を大きく上回りました。小泉純一郎元首相らが主張する全原発の即時停止に賛成は49.0%、反対は42.6%でした。内閣支持率は49.7%で、前回調査から2.5ポイント増加し、不支持率は36.6%でした。

憲法9条に自衛隊を明記する首相の提案に反対は52.7%で、賛成35.3%を上回っています。

安倍首相は、通常国会への自民党改憲案の提出と年内の国会発議に執念を燃やしています。「そんな動きは許さない」と、「3000万人署名」をはじめとする草の根の運動が取り込まれる中、安倍9条改憲を許さない国民世論が示された形です。運動で、さらに反対世論を増やしましょう。（共同通信 2018/1/14 参照）

長崎における一連の行事でのベアトリス・フィン ICAN 事務局長熱く語る

ノーベル平和賞を受賞した「核兵器廃絶国際キャンペーン」(ICAN)の事務局長・ベアトリス・フィンさんが来日して、長崎や広島で積極的に平和を発信しています。とりわけ、被爆国として日本政府が核兵器禁止条約に参加すべきだと強く主張しています。フィンさんは安倍首相との面会を要請していましたが、それを断ったことを菅官房長官が明らかにしました。日本政府の対応は、非常に残念であり、非常に恥ずかしい行為です。核兵器廃絶に歩みだすことを日本政府に求める運動が、いよいよ重要となっています。

フィンさんからのメッセージを受けとめて、さらに、運動を広げましょう。

ベアトリス・フィン ICAN 事務局長のメッセージ

1. 被爆者の役割

広島、長崎の被爆者の声無くして、核兵器禁止条約は採択されることはなかった。

2. 被爆地の体現する価値と東京の政策の矛盾

広島・長崎が体現する価値と東京が推進する政策は矛盾している。広島・長崎は、核兵器が使用されれば一体どのような結果が引き起こされるのかについて、自らの体験をもって語ってきた。東京の推し進める政策は、核の傘に依存するというものである。両者は両立しない。

3. 拡大核抑止(核の傘)の意味

核の傘というと、何か防衛的に安全のための傘が差し出されているような印象を与えるが、それは正しくない。核抑止とは、核をもって壊滅的な打撃を与え、相手を消し去るというものだ。広島・長崎を経験し、その結末を世界の誰よりも知っているはずの日本人は、北朝鮮に対して核兵器を使用するつもりなのか。この問いを政治家一人ひとりに具体的に問いかけるべきだ。

4. 日本は民主主義国家

日本は民主主義国家である。政府は国民の声を聞く立場にある。行政は決定者ではない。だから国民の声が重要である。国民が考え、声を上げることが大切である。政治家にその声を聞かせるべきである。政治家は、国民の声を無視することはできない。その声が強ければ、政治家はその声に従うことが自らの利益 (interest) になると考える。国家も同様である。

5. 青年の役割

声を上げるという点で、青年の役割は重要である。青年が声を上げることのインパクトは、計り知れない。

6. 3つの秘密兵器

特に青年には、3つの秘密兵器がある。第1に希望である。希望は恐怖に対する解毒剤である。第2にエネルギーである。それは新たな発送と革新の源泉となる。第3にソーシャルメディアである。それにより我々は、地球的な規模で繋がることができる。この3つのコンビネーションにより、変革を起こすことができる。

7. 連帯

困難な課題にとりくむときは、同じように考え、同じように行動したいという人々で自分の周りを取り囲む (surround) ことだ。人とつながり連帯することにより、前進することができる。

安倍 9 条改憲 NO! 森友・加計疑惑徹底追及！ 戦争煽るな！安倍内閣退陣！ 1.19 国会議員会館前行動

日時：1月19日(金) 18:30~19:30 「19日行動」
場所：衆議院第2議員会館前を中心に
主催：安倍9条改憲NO! 全国市民アクション実行委員会
戦争させない・9条壊すな! 総がかり行動実行委員会

安倍 9 条改憲 NO! 森友・加計疑惑徹底追及！ 戦争煽るな！共謀罪廃止！安倍内閣退陣！ 1.19 国会議員会館前行動

日時：1月22日(月) 12:00~13:00 「国会開会日行動」
場所：衆議院第2議員会館前を中心に
主催：安倍9条改憲NO! 全国市民アクション実行委員会
戦争させない・9条壊すな! 総がかり行動実行委員会

